

一般質問通告書一覧表

令和4年第3回定例会

質問 順位	質問 方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一括 質問	岡 沢 亮 一 員	稲敷市の未来 を見据えたま ちづくりにつ いて	第2次稲敷市総合計画中期基本計画に 基づき取り組んでいる持続可能なまちづ くりの現況や今後の取り組み方針を伺い ます。 ①市長就任以来、どのような施策を講じ られたのか。また、その成果について ②10年後、20年後を見据えた市民が幸福 になるまちづくりについて	市長
2	一問 一答	沼 崎 孝 雄 員	これからの本 市の図書館サ ービスの在り 方について	図書館サービスとは図書館がサービス 対象者の情報ニーズに合わせて提供する サービス全体を言います。図書、雑誌、新 聞等の出版物の収集保存という基本的役 割こそ変わらないものの、昨今のICT 化により印刷資料と電子資料の両方が利 用できるハイブリット図書館の整備が求 められています。 ①電子図書館の利用状況について ②図書館司書の役割について ③今後の公共図書館の目指す姿を図書館 ビジョンとして策定してはどうか ④公共図書館から学校への学習支援、読 書支援について	教育長 教育部長
3	一問 一答	寺 崎 久 美 子 員	女性特有のが ん検診の現状 と検診受診率 向上について	子宮頸がんの若い世代での罹患の増 加、女性の乳がん罹患数が増え9人に1 人が乳がんになる時代、どちらのがんも 若年、働きざかり、子育て世代に罹患す ると言われており、予防早期発見が大切で ある。 ①市長の女性特有のがんについての所見 ②検診の状況、現状について ③検診受診率向上の取り組み、若い方へ のアピールや負担軽減について ④小中学校における、がん教育の家庭へ の啓発について	市長 教育長 保健福祉部長
4	一問 一答	松 戸 千 秋 員	1. 通学路の 見守り強化に ついて	令和元年第2回定例会で質問した、見 守り強化について、その後の進捗を伺い ます。	市長 教育部長
			2. 金婚式祝 賀会事業の導 入について	平成29年第4回定例会において質問し ましたが、検討状況と実施に向けての取 り組みについて伺います。	市長 保健福祉部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
5	一 括 質 問	若 松 宏 幸 員	住民参加によるまちづくりについて	地方創生は2014年に始まり、8年が経過しました。稲敷市でも移住促進や空き家活用等の施策を取り入れて「地域の活性化」に耳目を集めた事に一定の意義はあったと思いますが、住民の方の幸福や脱成長といった視点については希薄であったと思われます。都市計画・農村計画の分野では、ボトムアップによる住民参加の地域づくりを抜きにして、地域再生は難しいということは半ば常識化していることから、以下の点について伺います。 ①まちづくりに住民の参画を促す取組について ②まちづくりのビジョンについて ③まちづくりの活動を持続させることについて	市長 地域振興部長
6	一 問 一 答	椎 野 隆 員	1. 国連「家族農業の10年」(2019-2028)と市の農業政策について	①市の農業者1人の所得の変動について ②農産物のブランド化の現状について ③新規就農者の確保などの現状について ④国内食料自給率39%について ⑤オーガニック農業支援について	市長 地域振興部長
			2. 首都圏中央連絡自動車道の騒音等の対策について	①圏央道4車線化の現状と見通しについて ②騒音・振動に対する市民の要望の現状について	市長 市民生活部長 土木管理部長
7	一 問 一 答	山 口 清 吉 員	1. がけ地崩壊対策事業について	①これまでの実績は何件あるか ②実績が上がらない原因はどこにあるか ③補助額を増やす考えはないか	市長
			2. 学校給食の無償化について	①物価高騰対策として、学校給食の無償化を実施するということだが、選んだ理由を伺います ②物価上昇は、令和5年3月で収まるものではありません。4月以降も続ける考えはないか伺う	市長
			3. 多子世帯に対する助成について	①第2子、第3子出生児に子育て応援券(商品券)を支給する考えはないか伺います	市長
8	一 問 一 答	浅 野 信 行 員	eスポーツについて	eスポーツは障がいの有無に関係なく自分も周りの人も夢中にさせる競技です。障がい者eスポーツで就労支援事業を展開している会社もあるそうですが、就労支援にもつながる障がい者eスポーツの取組について伺います。また、高齢者eスポーツについてもご所見を伺います。	市長 保健福祉部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
9	一 問 一 答	山 本 彰 治 員	マイナンバー に対する取組 について	7月現在の取得率は、全国で45.9%と半数に迫っていますが、市の現状と取組はどうなっているのか。また、取得してもらうためには、何ができるのかが大切になります。今、カードでできること、今後どのようなサービスを増やしていくのかを伺います。	市長 行政経営部長 市民生活部長
10	一 括 質 問	竹 神 裕 輔 員	稲敷市福祉10 年の総括	<p>来年度から第3次稲敷市地域福祉計画の策定が始まります。本市の福祉10年の取組を総括し、今後の方針を伺います。</p> <p>(1) 高齢者福祉施策について 高齢者福祉施策については、過去に一般質問で順調に進んでいると総括したが、新型コロナの影響でいくつかの事業が遅れてしまっている。 ①コロナ感染防止の観点からストップしてしまった事業の推進を今後どのように取り戻していくのか伺います ②生活支援体制整備事業を今後どのように進めていくのか伺います</p> <p>(2) 障がい者福祉施策について 障がい者福祉施策については過去3度一般質問しました。10年前比で平均工賃は上昇したが、更なる取り組みが必要と考えます。これまでの取組と今後の優先調達推進方針について伺います。</p> <p>(3) 生活困窮者対策について 本市では、現在、すべての任意事業を実施している。これまでの取組と今後特に力を入れる事業について伺います。 ①現在実施している5つの必須事業と任意事業の実績と課題について伺います ②生活困窮者自立支援制度の施行から7年が経過したが、本制度が本市の生活困窮者対策にどのような効果を及ぼしたと考えるか認識について伺います</p>	市長 保健福祉部長